

身障あいかわ

題字 愛川町長 小野澤 豊

発行
愛川町身体障害者
福祉協会

平成二十九年 定期総会を開催

四月十三日町役場会議室において本部役員会並びに会計監査が行われました。

四月二十七日福祉センターで理事会を開催して総会の骨子と役員改選が検討されました。総会は五月二十一日午後一時三〇



分から愛川町文化会館の大会議室において小野澤町長はじめ小島議会議長、萩原社会福祉協議会長、県身連渋谷事務局長以下多数の来賓のご臨席を賜り、盛大に開催されました。

萩野女性部長の司会のもと総会成立審査報告後、大矢美代子理事の開会の言葉につづいて神田会長の挨拶があり、次に鈴木地区代表理事を議長に選出して議事にはいりました。

武富事務局長から平成二十八年年度の事業報告と斎藤副会長（会計）から一般会計と特別会計の収入支出決算報告がありました。その後、斎藤（時）監事より会計監査報告があり質疑応答のち承認されました。

次に任期満了に伴う役員改選について理事会で承認された役員が提案され、新会長に佐川福造氏および本部三役と地区代表理事が承認されました。

続いて武富副会長（事務局担当）から平成二十九年年度の事業

計画案及び斎藤副会長（会計担当）から一般会計と特別会計収入支出予算案の説明があり、審議の結果提案どおり承認されました。議事が終了し議長解任後、小野澤町長はじめ来賓のご挨拶をいただき鋭意社会福祉関連事業に取り組んで頂いているこ



と、更なる障害者の福祉向上に共々にまい進しようとの激励を頂きました。総会終了後、懇親会が開かれ懇談の中、たまのやの市川さんの楽しい歌と踊り、初めて聞く愛川の中津川に架かる四つの橋を唄った歌や圧巻のかっぱの踊りで幕を閉じましたが、市川さんの熟達した一人芸

とユーモアたっぷりの演出は最高でした。最後に総会の会場準備や片付けなどに応援ご協力いただいた町職員の皆様、春日台福祉会の奥様方に厚く御礼を申し上げます。有難うございました。

佐川会長の挨拶

この度、愛川町身体障害者福祉協会の会長をお受けすることになり非常に責任を感じているところです。

私は諸先輩方の勧めで会員になって何十年とお世話になっておりますが、協会のこと福祉のことなど大まかな事は知っているつもりですが、細かな所までは良く解っていません。

この度の役員改選で頼もしい方々が留任され安心していただける所です。また会員の皆様方には色々協力をお願いしたいところですが、時代の流れ、社会情勢の変化などにより団体、各クラブ活動等の活動方針も難しい面が多くなつて来ております。

町行政の方々、地域の方々、関連福祉団体の方々のご指導、ご協力を頂きながら身障協会の発展になるよう頑張っていきたいと思しますので役員共々宜しくお願い致します。

新役員を紹介します

総会で承認された役員は平成二十九年年度から二年間協会の運営・執行に携わります。また各地区への連絡、相談、取りまとめ等は地区代表理事經由で行いますので、会員の皆様宜しくお願い致します。本部役員と地区代表理事を紹介します。（敬称略）



会長
佐川福造
（平原）

副会長
会計担当
斎藤隆夫
（中津）

副会長
事務局担当
武富正義
（春日台）

女性部長
萩野きわ子
（田代）

会計監査
中津B地区
代表理事
斎藤時宗



会計監査
平原地区
代表理事
篠崎とみ代



代表理事
田代地区
代表理事
門田敬子



代表理事
角田三増地区
代表理事
中丸博司



代表理事
中津A地区
代表理事
柳川忠幸



代表理事
中津C地区
代表理事
鈴木康夫

各地区の理事の方々もよろしくお願いいたします。

福祉支援課便り 知っていますか 「障害者差別解消法」

すべての国民が障がいのある無き、相互に人格と個性を尊重しながら共生する社会の実現につ

なげることを目的とし、平成二十八年四月より「障害者差別解消法」が施行されました。

この法律では国・都道府県・市町村などの役所や会社やお店などの事業者が障がいのある人に対して正当な理由なく、障がいを理由として差別することを禁止しています。

障がいのある人は、社会の中にあるバリアによって生活しづらい場合がありますが、この法律では役所や事業者が障がいのある人からバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたときに負担が重すぎない範囲で対応すること（事業者に対しては対応に努めること）を求めています。こうした対応（合理的配慮）の具体的な方法は障がい特性やそれぞれの場面・状況に応じて様々ですが、障がいのある人もない人も気持ちよく過ごせるよう、すべての人がこの法律の理念を共有しておくことが大切です。

女性部の総会開催

五月十六日高峰老人センターで女性部の総会が開催されました。最初に平成二十八年年度の会計報告があり二十九年年度の行事

計画と予算案が提案されて審議のち承認されました。そのあと天気にも恵まれ、弁当を持って皆であいかわ公園に行き昼食を取りながらおしゃべりの花が咲き、春のリハビリバス旅行の話で盛り上がりしました。

女性部役員を紹介

- ・ 部長 萩野きわ子
- ・ 副部長 落合智子
- ・ 会計 篠崎とみ代
- ・ 監査 伊藤和子
- ・ 監査 玉木真利子

カラオケ部総会開催

五月十七日（土）半原老人福祉センターにおいて十六名が参加して総会が開催されました。まず星部長より平成二十八年年度の行事と会計報告があり承認されました。平成二十九年度も例年どおりの活動として承認されましたが、会員の高齢化と開催日が毎月不定期で送迎バスも隔月運行と益々厳しくなり会員の参加に影響がでています。役員は本年も現役員続行となりました。



リハビリ旅行クラブ主催
春のバス旅行に参加して

篠崎とみ代

四月二十九日県の福祉バス増便の神奈中観光バスで「富士本栖湖芝桜祭り」に行きました。素晴らしい好天に恵まれ八時に愛川町文化会館前を出発し圏央道相模原愛川ICから高速道路に入り、中央高速の談合坂SAでトイレ休憩後富士方面へ、河口湖ICで高速道路をおりてIC近くの「すき家富士吉田店」で予約していた弁当を積み込みました。



芝桜会場に到着する間にうなぎと牛肉の入った弁当を頂きました。出来立ての温かい弁当でも美味しくかったです。富士の芝桜まつりは初めて行ったのですが園内はデザインされた彩り鮮やかな芝桜と竜神池と富士山のコラボレーションが素晴らしい見ごたえがありました。その後、朝霧高原の道の駅とフードパークに立ち寄り美しい富士を眺めながら美味しいソフトクリームを食べました。休憩ののち富士花鳥園に行き広々とした温室いっぱいはいのベコニアの花が迎えてくれました。可愛いフクロウやペンギンその他小鳥たちが心を癒してくれました。

田貫湖で富士と湖の絶景を見る予定でしたがバスを降りた時からにわか雨となり早々に集合写真を撮ってバスに戻りました。あとは新東名高速の駿河湾沼津SAで最後のトイレ休憩とお土産を買いました。車中では綾小路きみまろの爆笑漫談や演歌のカラオケを聞きながら本当に素晴らしい一日を過ごすことができました。

計画準備して頂いたリハビリ旅行クラブの武富部長、車内のお菓子や飲み物の準備して頂

いた春日台福祉会の皆さん有難うございました。
楽しかった日帰りバス旅行

久保坂純子

ゴールデンウィークの初日の四月二十九日に県の福祉バスを利用して本栖湖の富士芝桜まつりに行きました。



富士山も残雪を残し素晴らしい姿を見せてくれました。園内は七種の芝桜とその他の花々が

咲き誇り大勢の観光客でにぎわっていました。富士山と竜神池そして芝桜と素晴らしい景色を見ることができました。次に向かった朝霧フードパークでは隣接する朝霧高原道の駅とともに雄大な富士山を眺めながら地元の食の工房を散策しました。



そこで目にしたのはのがソフトクリームの中に「こけもも」とあったので店員さんに聞いたところ「高原植物で酸味のあるもの」とのことでは「こけもももミックス」を頂き牛乳の濃厚さとコケモモの酸味が絶妙なコラボで大変美味しかったです。

次に富士花鳥園へ行き子供のフクロウ二匹が出迎えてくれました。園内はそれはそれは立派なベコニアが色とりどり飾られているのが印象的でした。屋内にはオウムやうさぎ、ペンギンなどがいて花と動物に囲まれてとても癒されました。



屋外のショーではフクロウとはやぶさのフライトショーを見て鳥の生態や習性の話を聞き獲物を捕る姿に感激しました。最後に田貫湖へ行き記念撮影、雨が降ってきたのですぐバスに戻り出発しました。神奈中観光バスで運転手さんの安全運転やバスガイドさんの

お茶目で可愛い笑顔で案内していただき快適なバス旅行でした。お陰様で「また頑張ろう」という気持ちにさせていただきました。これから福祉バスの抽選が佳き日に当たり楽しいバス旅行が出来る様にみんなで祈願していますので、クラブの部長さん頑張ってください。

使ってください

手製の杖を頂きました

県身連恒例の富士登山が今年も七月十二日行われます。愛川町の仲間十一名が参加します。

この度、春日台在住の佐藤秋夫様から丈夫で立派な手製の杖を3本いただきました。

趣味で作る杖は細竹を磨いて漆を塗り先端にはゴムで滑り止めを付けグリップの部分は竹の根っこのデコボコが指に合致して素晴らしい出来具合でびっくりです。頂いた杖を3名の方に



使ってもらい快適な富士登山を楽しみたいと思います。真心の贈り物大変有難うございました。

東北の魂
熱気あふれる夏祭り

武富正義

六月十一日仙台市で開催された。東北六県のきずな祭りに行ってきました。東日本大震災よ



り6年、復興と励ましの連帯ではじまった東北6県の六魂祭が一巡して今年より仙台で「東北きずな祭り」として再スタートしました。東北の夏の祭りが一堂に集まり勇壮で華麗なパレードが繰り広げられました。宮城仙台のすずめ踊り、岩手盛岡のさんさ踊り、山形の花笠踊り、秋田の竿灯、青森のねぶた祭り、福島ものわらじ祭り、特別に仙台

の伊達政宗まつりなど太鼓と笛の音、踊り手の笑顔は東北の復興ときずなをダイナミックに感じた夏祭りでした。

これからの主な行事

- ・七月十二日(水) 県身連主催富士登山
- ・九月九日(土) 田代運動公園ふれあい広場
- ・十月十五日(日) 海老名市県身連福祉大会
- ・十月十八日(水) 町福祉体育大会三増競技場
- ・十月二十八日(土) 町文化会館社会福祉大会
- ・十一月 町文化会館社会福祉大会
- ・一月十三日(土) リハ旅行クラブ秋のバス旅行
- ・福祉団体合同新年賀詞交歓会

身障協会会員募集

愛川町在住で身体障害者の手帳を持つている方は誰でも入会出来ます。色々な行事に参加しながら親睦とふれあいを通して助け合いながら元気な日々を送りましょう。相談は協会役員、福祉支援課へ

編集室より

会員みなさまの旅行の思い出や散歩で出会った話、日ごろ感じていること、和歌や俳句など事務局までお寄せください。次回は新年1月発行予定です。